

大洗町

「原子力災害時の行動等に関するアンケート調査」
集計結果について

令和3年3月

大洗町

1. 調査の目的

本調査は、「日本原電東海第二発電所」及び「原子力機構大洗研究所」において、「放射性物質の放出を伴う原子力施設の事故」が発生した場合に備えて、防災体制の検討を進めるため、町民の方々が、「原子力災害時にどのような行動をとるのか」を把握することを目的としています。

2. 調査の概要

2-1. 調査対象

令和2年8月1日時点で大洗町の住民基本台帳に登録のある18歳以上の世帯主2,000人

2-2. 抽出方法

住民基本台帳からの無作為抽出

2-3. 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

2-4. 調査期間

令和2年9月11日（金）～令和2年10月10日（土）

ただし、令和2年11月20日（金）到着分までを有効票としています。

2-5. 有効回収数

地区名	送付数(件)	小計(件)	回答数(件)	回収率(%)		小計(件)
磯浜町	965	1,450	387	40.1	42.6	617
東光台	55		33	60.0		
和銅	48		17	35.4		
五反田	154		64	41.6		
磯道	42		21	50.0		
桜道	186		90	48.4		
地区不明	-		5	-		
港中央	5	550	3	60.0	43.3	238
大貫町	391		160	40.9		
神山町	46		21	45.7		
成田町	108		48	44.4		
地区不明	-		6	-		
合計	2,000	2,000	855	42.8		855

3. 集計結果の表記

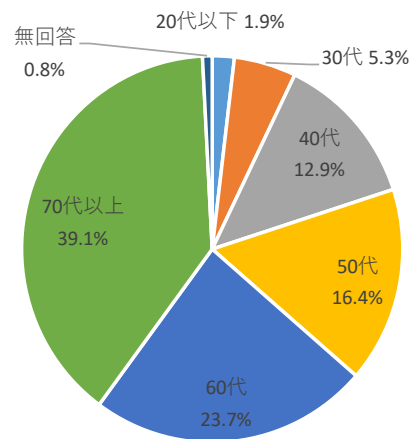
調査結果の比率はすべて百分率（%）で表しており、その質問の回答数を基数として、小数点第2位を四捨五入して算出しています。したがって、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

4. 集計結果

4-1. 基本的事項

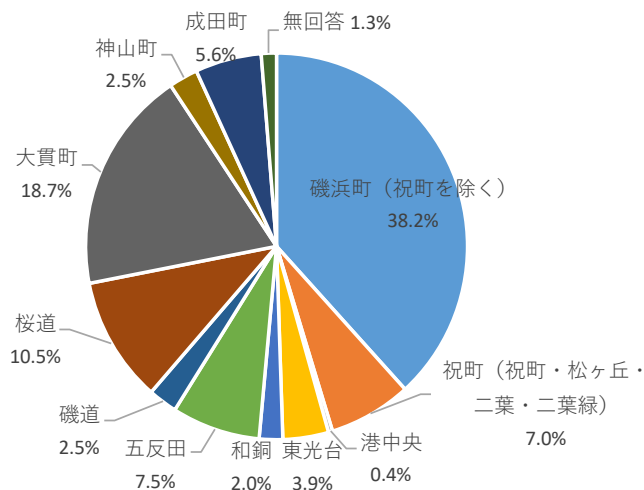
問1 年齢

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	20代以下	16	1.9
2	30代	45	5.3
3	40代	110	12.9
4	50代	140	16.4
5	60代	203	23.7
6	70代以上	334	39.1
7	無回答	7	0.8
合計		855	100.1



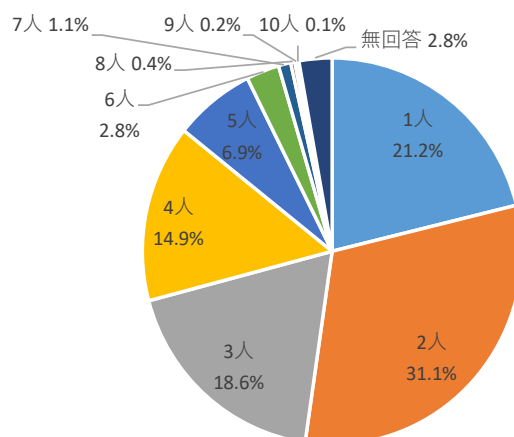
問2 居住地区

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	磯浜町（祝町を除く）	327	38.2
2	祝町（祝町・松ヶ丘・二葉・二葉緑）	60	7.0
3	港中央	3	0.4
4	東光台	33	3.9
5	和銅	17	2.0
6	五反田	64	7.5
7	磯道	21	2.5
8	桜道	90	10.5
9	大貫町	160	18.7
10	神山町	21	2.5
11	成田町	48	5.6
12	無回答	11	1.3
合計		855	100.1



問3 同居人数（回答者も含む）

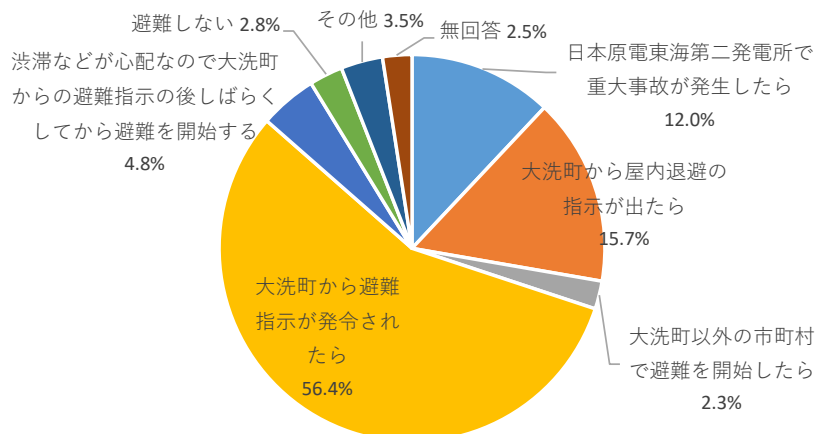
番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	1人	181	21.2
2	2人	266	31.1
3	3人	159	18.6
4	4人	127	14.9
5	5人	59	6.9
6	6人	24	2.8
7	7人	9	1.1
8	8人	3	0.4
9	9人	2	0.2
10	10人	1	0.1
11	無回答	24	2.8
合計		855	100.1



4-2. 日本原電東海第二発電所に関する事項

問4 避難を開始するタイミング

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	日本原電東海第二発電所で重大事故が発生したら	103	12.0
2	大洗町から屋内退避の指示が出たら	134	15.7
3	大洗町以外の市町村で避難を開始したら	20	2.3
4	大洗町から避難指示が発令されたら	482	56.4
5	渋滞などが心配なので大洗町からの避難指示の後しばらくしてから避難を開始する	41	4.8
6	避難しない	24	2.8
7	その他	30	3.5
8	無回答	21	2.5
合計		855	100.0

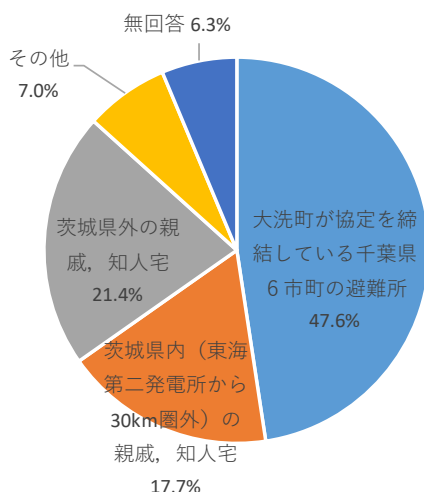


「その他」の主な理由

- ・ 事故状況により判断する
- ・ 風向、風速等の気象条件により判断する
- ・ 情報収集してから判断する
- ・ 現時点では判断できない

問5 避難先

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	大洗町が協定を締結している千葉県6市町の避難所	407	47.6
2	茨城県内(東海第二発電所から30km圏外)の親戚, 知人宅	151	17.7
3	茨城県外の親戚, 知人宅	183	21.4
4	その他	60	7.0
5	無回答	54	6.3
合計		855	100.0



「その他」の主な理由

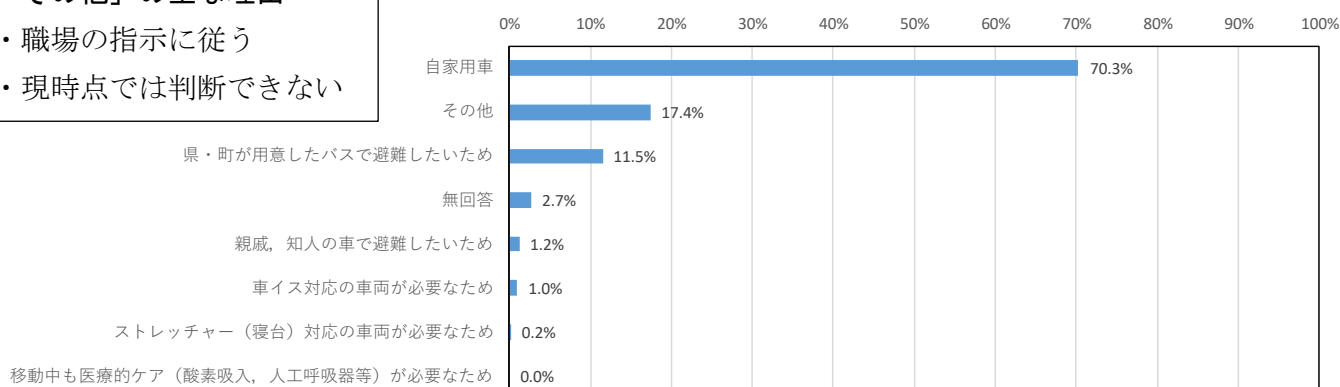
- ・ホテル等の宿泊施設
- ・車中泊
- ・風向によって判断する
- ・現時点では判断できない

問6・7 避難手段(複数選択可)【問5で1選択者限定】

番号	選択肢	回答数(件)	選択率(%)
1	自家用車	286	70.3
2	県・町が用意したバスで避難したいため	47	11.5
3	親戚, 知人の車で避難したいため	5	1.2
4	車イス対応の車両が必要なため	4	1.0
5	ストレッチャー(寝台)対応の車両が必要なため	1	0.2
6	移動中も医療的ケア(酸素吸入, 人工呼吸器等)が必要なため	0	0.0
7	その他	71	17.4
8	無回答	11	2.7
合計		425	104.3

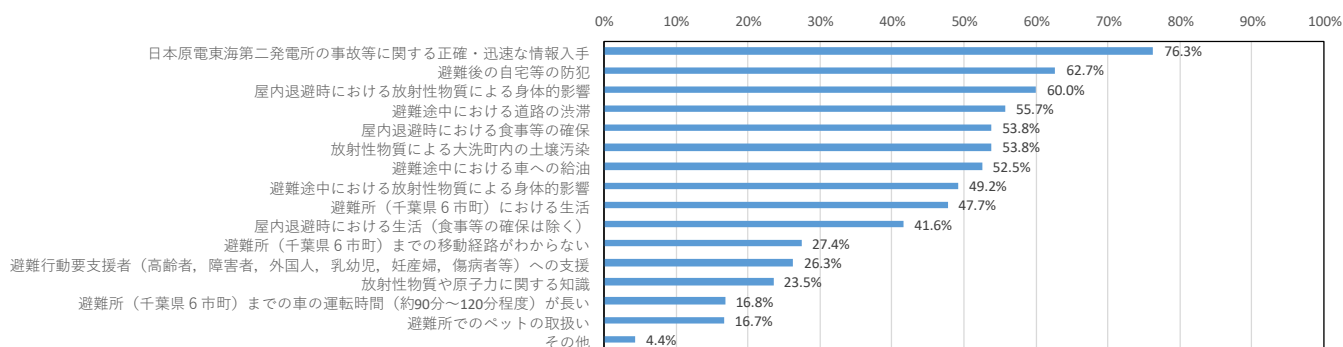
「その他」の主な理由

- ・職場の指示に従う
- ・現時点では判断できない



問8 不安・心配に感じる点（複数選択可）

番号	選択肢	回答数(件)	選択率(%)
1	日本原電東海第二発電所の事故等に関する正確・迅速な情報入手	652	76.3
2	屋内退避時における食事等の確保	460	53.8
3	屋内退避時における生活（食事等の確保は除く）	356	41.6
4	屋内退避時における放射性物質による身体的影響	513	60.0
5	避難途中における道路の渋滞	476	55.7
6	避難途中における車への給油	449	52.5
7	避難途中における放射性物質による身体的影響	421	49.2
8	避難所（千葉県6市町）までの移動経路がわからない	234	27.4
9	避難所（千葉県6市町）までの車の運転時間（約90分～120分程度）が長い	144	16.8
10	避難所（千葉県6市町）における生活	408	47.7
11	放射性物質による大洗町内の土壌汚染	460	53.8
12	避難後の自宅等の防犯	536	62.7
13	避難行動要支援者（高齢者，障害者，外国人，乳幼児，妊産婦，傷病者等）への支援	225	26.3
14	避難所でのペットの取扱い	143	16.7
15	放射性物質や原子力に関する知識	201	23.5
16	その他	38	4.4
合計		5,716	668.4



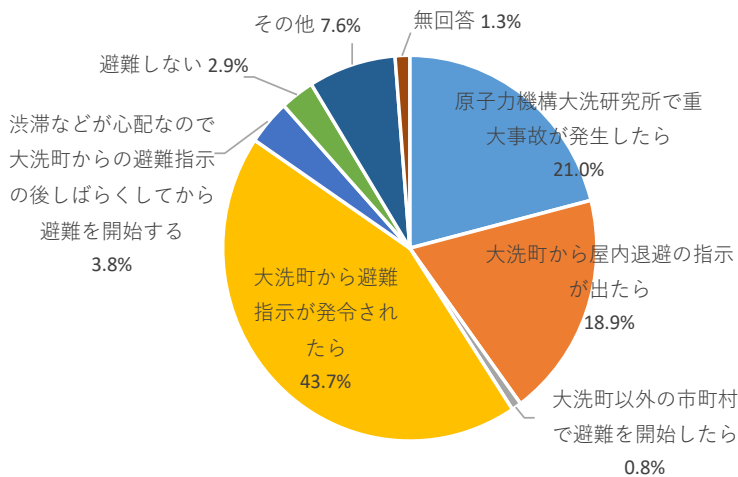
「その他」の主な理由

- ・持病の治療
- ・電話，メール等の通信手段
- ・避難する時の移動手段
- ・補償関係
- ・ライフラインの復旧時期
- ・学校教育はどうなるのか
- ・いつまで避難生活が続くのかはっきりと見通せないこと

4-3 原子力機構大洗研究所に関する事項（港中央・大貫町・神山町・成田町 対象）

問9 避難を開始するタイミング

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	原子力機構大洗研究所で重大事故が発生したら	50	21.0
2	大洗町から屋内退避の指示が出たら	45	18.9
3	大洗町以外の市町村で避難を開始したら	2	0.8
4	大洗町から避難指示が発令されたら	104	43.7
5	渋滞などが心配なので大洗町からの避難指示の後しばらくしてから避難を開始する	9	3.8
6	避難しない	7	2.9
7	その他	18	7.6
8	無回答	3	1.3
合計		238	100.0

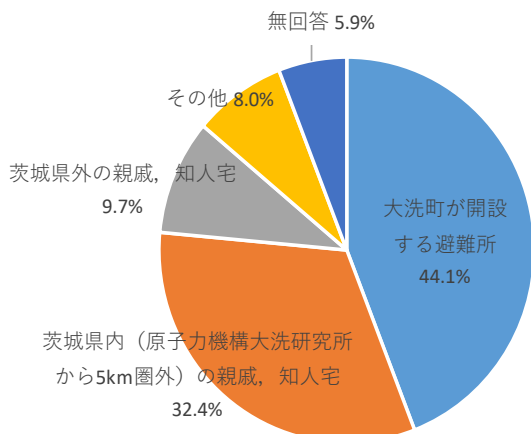


「その他」の主な理由

- ・ 情報収集してから判断する
- ・ 職場、施設の指示に従う
- ・ 家族の安否が確認できてから避難する
- ・ 現時点では判断できない

問10 避難先

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	大洗町が開設する避難所	105	44.1
2	茨城県内（原子力機構大洗研究所から5km圏外）の親戚、知人宅	77	32.4
3	茨城県外の親戚、知人宅	23	9.7
4	その他	19	8.0
5	無回答	14	5.9
合計		238	100.1

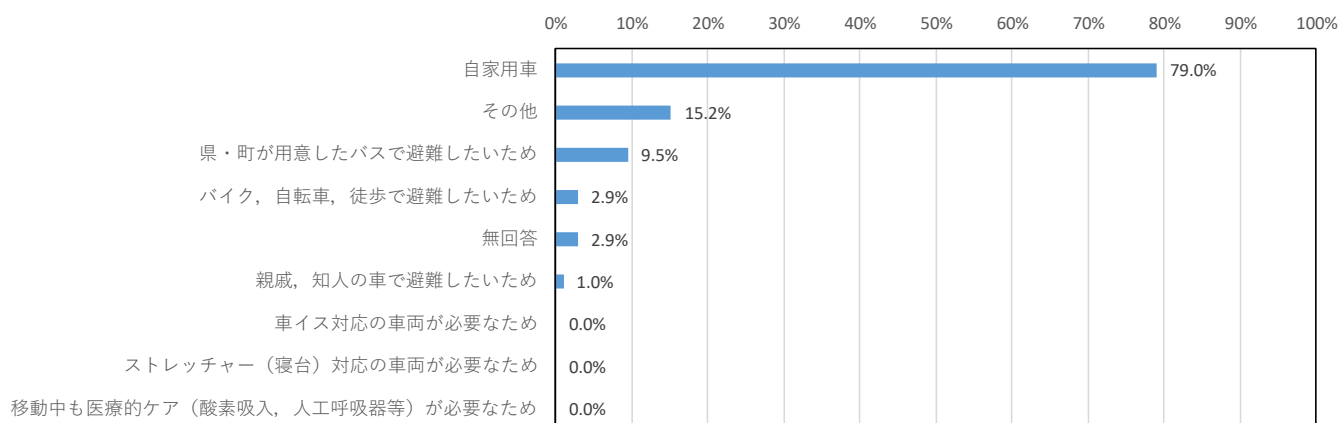


「その他」の主な理由

- ・ 風向によって判断する
- ・ 施設の指示に従う
- ・ 現時点では判断できない

問 11・12 避難手段（複数選択可）【問 10 で 1 選択者限定】

番号	選択肢	回答数(件)	選択率(%)
1	自家用車	83	79.0
2	バイク, 自転車, 徒歩で避難したいため	3	2.9
3	県・町が用意したバスで避難したいため	10	9.5
4	親戚, 知人の車で避難したいため	1	1.0
5	車イス対応の車両が必要なため	0	0.0
6	ストレッチャー(寝台)対応の車両が必要なため	0	0.0
7	移動中も医療的ケア(酸素吸入, 人工呼吸器等)が必要なため	0	0.0
8	その他	16	15.2
9	無回答	3	2.9
合計		116	110.5

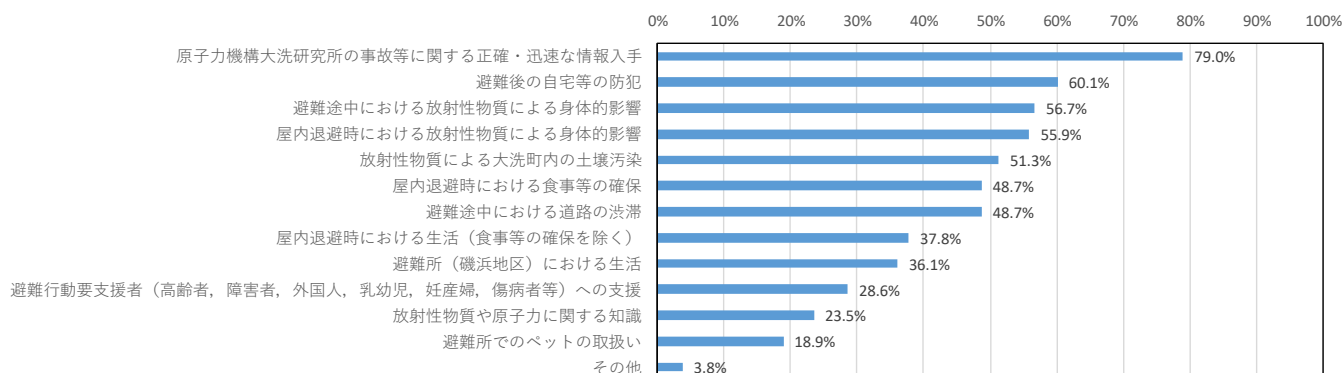


「その他」の主な理由

- ・現時点では判断できない

問 13 不安・心配に感じる点（複数選択可）

番号	選択肢	回答数(件)	選択率(%)
1	原子力機構大洗研究所の事故等に関する正確・迅速な情報入手	188	79.0
2	屋内退避時における食事等の確保	116	48.7
3	屋内退避時における生活（食事等の確保を除く）	90	37.8
4	屋内退避時における放射性物質による身体的影響	133	55.9
5	避難途中における道路の渋滞	116	48.7
6	避難途中における放射性物質による身体的影響	135	56.7
7	避難所（磯浜地区）における生活	86	36.1
8	放射性物質による大洗町内の土壌汚染	122	51.3
9	避難後の自宅等の防犯	143	60.1
10	避難行動要支援者（高齢者，障害者，外国人，乳幼児，妊産婦，傷病者等）への支援	68	28.6
11	避難所でのペットの取扱い	45	18.9
12	放射性物質や原子力に関する知識	56	23.5
13	その他	9	3.8
合計		664	279.0



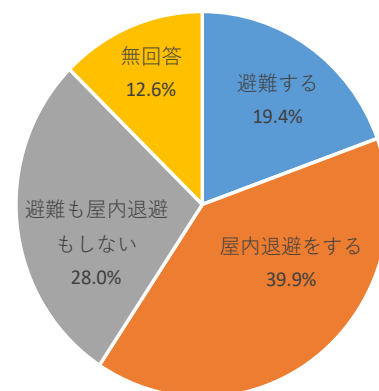
「その他」の主な理由

- ・ 持病の治療
- ・ 補償関係
- ・ いつまで避難生活が続くのかはっきりと見通せないこと
- ・ バス避難のための集合場所と原子力施設が近いので心配

4-4. 原子力機構大洗研究所に関する事項（磯浜町・祝町・東光台・和銅・五反田・磯道・桜道 対象）

問9 避難を必要としない地区の行動

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	避難する	120	19.4
2	屋内退避をする	246	39.9
3	避難も屋内退避もしない	173	28.0
4	無回答	78	12.6
合計		617	99.9



「避難する」の主な理由

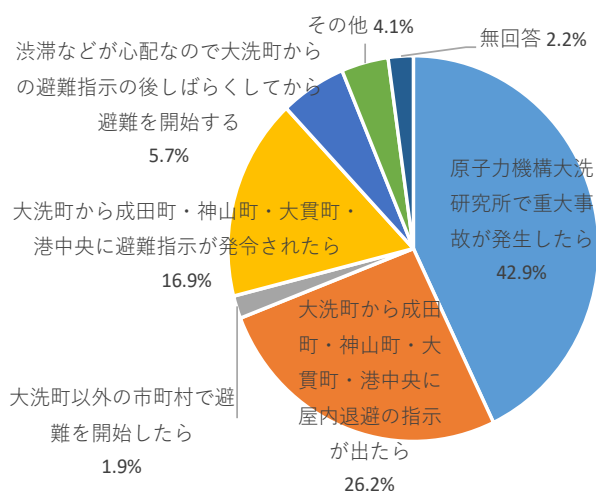
- ・放射性物質による身体的影響が考えられるため
- ・放射性物質が風で流れてくる可能性があるため
- ・大洗町内で避難する地域と避難しない地域がある理由がわからないため
- ・原子力施設によって避難する区域が半径 5km と 30km になる違いがわからないため
- ・想定外を考え避難する
- ・原子力に関する知識（放射性物質による影響，災害が起きた際の状況等）がないため，とりあえず避難する
- ・こわいから

「屋内退避をする」の主な理由

- ・想定外を考え，念のために屋内退避する
- ・被ばくを最小限にしたいため
- ・屋外に出る方が危ないため
- ・屋内退避し，情報を集めたい

問 10 避難・屋内退避を開始するタイミング【問 9 で 1 か 2 選択者限定】

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	原子力機構大洗研究所で重大事故が発生したら	157	42.9
2	大洗町から成田町・神山町・大貫町・港中央に 屋内退避の指示が出たら	96	26.2
3	大洗町以外の市町村で避難を開始したら	7	1.9
4	大洗町から成田町・神山町・大貫町・港中央に 避難指示が発令されたら	62	16.9
5	渋滞などが心配なので大洗町からの避難指示の後 しばらくしてから避難を開始する	21	5.7
6	その他	15	4.1
7	無回答	8	2.2
合計		366	99.9

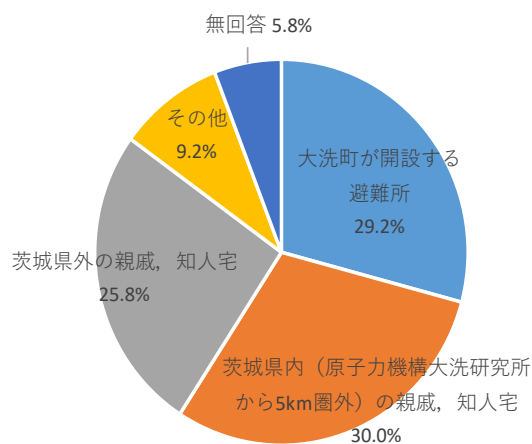


「その他」の主な理由

- ・ 事故の内容，状況，風向，気象条件により判断する
- ・ 現時点では判断できない

問 11 避難を必要としない地区の避難先【問 9 で 1 選択者限定】

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	大洗町が開設する避難所	35	29.2
2	茨城県内（原子力機構大洗研究所から 5km 圏外）の親戚，知人宅	36	30
3	茨城県外の親戚，知人宅	31	25.8
4	その他	11	9.2
5	無回答	7	5.8
合計		120	100.0

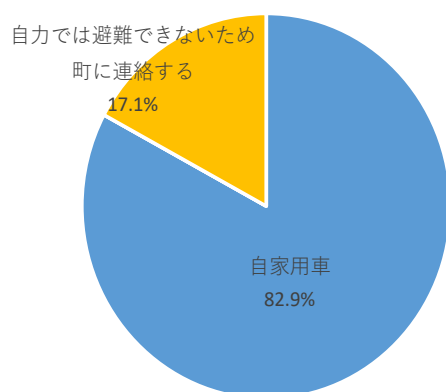


「その他」の主な理由

- ・ 風向を考えて行動する
- ・ 安全な地域の宿泊施設
- ・ 現時点では判断できない

問 12 避難手段【問 11 で 1 選択者限定】

番号	選択肢	回答数(件)	構成比(%)
1	自家用車	29	82.9
2	親戚，知人の車	0	0
3	バイク，自転車，徒歩	0	0
4	自力では避難できないため町に連絡する	6	17.1
5	その他	0	0
合計		35	100.0



4-5 原子力災害時の避難について（主な意見）【自由記述欄】

(1) 情報について

- ・情報を迅速、正確に伝えてほしい
- ・単純で分かりやすい指示にしてほしい
- ・町民が取るべき行動、災害の状況について具体的に教えてほしい
- ・情報を何度も繰り返し周知してほしい
- ・起きていることを隠さず公表してほしい
- ・事故時の風向、風速の情報も周知してほしい
- ・避難しない場合も、理由と根拠を具体的に周知してほしい
- ・情報伝達手段を多様化してほしい
- ・避難経路、避難施設を事前に周知してほしい
- ・原子力事業所からも正確、迅速な情報提供をしてほしい

(2) 避難について

- ・速やかに避難するためにも交通渋滞の対策を講じてほしい
- ・渋滞やガソリンの手配が心配
- ・避難途中の道路状況（交通規制・渋滞）が知りたい
- ・夜間の移動が不安
- ・避難所でプライバシーが守られるのか不安
- ・高齢者が避難先で生活するのは大変
- ・高齢者、障害者、幼児等の支援は速やかに行ってほしい
- ・高齢者、障害者、幼児等が安全に避難できる体制を構築してほしい
- ・ペットを連れた避難方法を知りたい
- ・東海第二発電所が 30km 圏外、大洗研究所が 5km 圏外へ避難する根拠がわからない

(3) 感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染症を考慮し、避難先では十分なスペースを確保してほしい
- ・感染症流行時に高齢者、基礎疾患のある人へ配慮があるのか不安

(4) その他

- ・原子力災害を含む複合災害が心配
- ・大洗の原子力施設で事故が発生した場合、どのようなことが想定されるのか事前に周知してほしい
- ・風評被害対策をしてほしい
- ・県、町、事業所が連携した訓練を行うべき
- ・緊急時に迅速に行動できるよう関係各所の連携を強化すべき
- ・東海第二発電所および大洗研究所において大きな災害が発生しないような対策をお願いしたい
- ・避難後の防犯対策をお願いしたい
- ・町の指示に適切に対応する
- ・町民全員がどれだけ冷静な行動がとれるか不安
- ・原子力に関して理解できないことが多く、その時になってみないとわからない
- ・原子力に関する町民向けの資料、マニュアルを配布してほしい
- ・再稼働、廃炉に関すること